

高所作業車でボランティア！ 大崎電友会

町内の電気事業者で構成される大崎電友会（柳別府正会長）は、7月22日（金）、高所作業車を利用して草木伐採ボランティアを実施しました。

出発式では「少しでも地域のためになれば」と柳別府会長が挨拶。東靖弘町長は、「高所作業車で作業は非常に助かります。ケガのないように作業してください。」と感謝の言葉を述べました。

その後、会員の皆さんは、人の手の届かない場所や道路に覆いかぶさった草木を伐採しました。



▲大崎電友会ボランティア出発式の様子です。

地域一体となって 緊急時に備えよう！

7月11日（月）、水之谷（東・上・中・下）・籠谷集落合同で自主防災活動についての勉強会が行われました。

当日は、南部消防署員を講師に招き、災害時における避難場所の確認や防災マニュアルの作成方法、住宅火災報知器設置の必要性などの説明を受けました。

最後に消火器の取り扱いについて実演も行われ、初期消火活動の重要性を学びました。

参加者は、日ごろから自主防災意識を高め、地域一体となって緊急時に備えようと誓いました。



▲5つの集落が合同で勉強会を行いました。写真は、消火器の取り扱い説明風景です。

ボタンウキクサ大量繁茂！ 駆除活動ボランティア

特定外来生物に指定されているボタンウキクサが、岡別府ほ場整備区域内の湧水地に大繁茂していることが確認され、6月24日（金）、駆除ボランティアが行われました。

大崎町建設業同志会（岡留政志会長）からのボランティア活動の申し入れにより、当日は、16社から19名が参加し、水面に浮かぶボタンウキクサを泥に足をとられながら取り除きました。

魚などの生態系に影響を及ぼすボタンウキクサは繁殖力が強いため、地域一体となり駆除活動に取り組むことが求められます。



▲外来生物は、小さなうちから駆除する事と安易に放置しない事が重要です。